

2021年8月21日

日能研における新型コロナウイルス感染者の発生について

去る8月10日(火)に中目黒校に通うお子さま1名が新型コロナウイルス感染症の検査で陽性であることが判明しました。お子さまのクラスは8月7日(土)に感染が判明していた講師が発症前日に授業を担当したクラスだったため、感染が判明した日には既にオンライン授業に切り替えていました。

後になりましてこのクラスからは他に3名の感染が認められています。また当該講師は発症2日前にあたる8月5日(木)以降に中目黒校にて他に2クラスを担当しており、両クラスからは8月17日(火)までにそれぞれ5名と1名のお子さまの感染が断続的に明らかになっています。

日能研では保健所の連絡を待つことなく、該当3クラスについて8月8日(日)以降の中目黒校での授業を取りやめ、全てオンライン授業に切り替えています。

報道に先駆けて、管轄の保健所は7月28日(水)以降の管轄区内の事業所における積極的疫学調査を取りやめており、中目黒校における感染状況の調査や濃厚接触者の特定は行われておりません。該当3クラスの感染を免れたお子さまには保健所が示している濃厚接触者の定義に照らし8月7日(土)から2週間の行動制限をお願いしています。また、該当3クラスが使用する教室の消毒を8月7日(土)夜に行い、その後8月13日(金)に改めて校舎全体の消毒を行いました。

他に中目黒校では8月18日(水)と20日(金)に別のクラスからお子さま1名ずつの感染が認められておりますが、保健所が示す濃厚接触者の定義にあたる人物は塾内に居らず、また、新たに感染が判明した2名の通塾記録から塾内の感染の広がりを疑うものではありません。

中目黒校ではマスク着用、換気の実施、適切な空間を確保しての校舎利用がされていることから、校舎閉館や前述3クラス以外の休講等は行わず授業等を通常どおり実施しています。

今後も日能研では、通室する皆さまの安全を最優先し、引き続きマスク着用・検温・手洗いの励行・間隔を空けた席配置・定期的な換気・消毒などの感染予防・拡大防止の徹底に努めてまいります。

特に中目黒校では定例の感染対策に加えて、教室を利用するお子さまの健康観察に重点を置き、感染拡大の予防に努めます。感染の予兆があれば、即座に授業を取りやめたり、オンライン授業に切り替えたりといったお子さまの安全を第一にした措置を講じます。

日能研本部